



健康と温泉フォーラム

第68回月例研究会のご案内

- 主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
共催：非営利団体地域活性学会
特定非営利活動法人日本スパ振興協会
一般財団法人日本健康開発財団
- 日時：2017年1月25日(水) 13:30~16:30 (受付13:00から)
- 会場：東京文化会館4階大会議室 (JR上野駅公園口前)
- テーマ：「特区の取り組みと温泉活用・湯治型ヘルスケアの推進」
- 講演者：門脇光浩 (かどわきみつひろ) (秋田県仙北市長)

略歴

昭和35年7月26日、旧西木村 (現仙北市西木町) 生まれ (満56歳)
秋田県立角館高等学校、秋田県立農業短期大学畜産課卒業
昭和56年~平成14年、秋田県仙北郡西木村役場職員
平成15年~平成21年、秋田県議会議員
平成21年、秋田県仙北市長 当選
平成25年、秋田県仙北市長 当選 (2期目)



■講演要旨

仙北市が有する玉川・乳頭・田沢湖高原・水沢の温泉郷は多様な泉質に恵まれ、60ヶ所余りの温泉施設と、1日約7,000人の宿泊キャパシティがあります。このうち玉川温泉は国内有数の湯治場で、冬期間も多く湯治客が滞在していましたが、平成24年の雪崩事故発生後、冬期間の岩盤浴場は閉鎖のままとなっています。現在は、冬期間でも需要が多い野外岩盤浴場の通年再開に向けた要望活動を続けながら、「地方創生特区」の強みを活かし、市民や外国からのお客様に温泉と医療を連携させたヘルスケアの提供プログラムを作成中です。
将来的には、更なる規制緩和を提案し、温泉療養の保険点数化による市民の健康増進を実現したいと思います。

- ・ 国有林野の活用促進
- ・ 高齢者の就業時間の柔軟化
- ・ 農業生産法人に係る農地法の特例活用
- ・ NPO法人の設立手続きの迅速化
- ・ 温泉活用・湯治型ヘルスケアの推進
- ・ 近未来技術実証特区としての取り組み

■プログラム (予定)

1300	受付
1330~1500	講演
1510~1600	ディスカッション 質疑
1630	閉会

■定員

70名

■参加費

2,000円 (会員:健康と温泉フォーラム、地域活性学会、日本スパ振興協会、日本健康開発財団)
3,000円(一般) 無料 (学生・報道関係者) 当日受付でお支払いください。



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

第68回月例研究会 (2017年1月25日 (水)) に出席します。

●お名前 (複数可)

●所属会員 健康と温泉フォーラム 地域活性学会
 日本スパ振興協会 日本健康開発財団
 その他

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL

FAX

E-mail

携帯☎

●連絡事項 (月例研究会に関するご意見・ご要望他)